

山行報告書

(2014.03.26改訂)

日時	2014年12月20日(土)～21日(日)		
山名	九重山系・湧蓋山 忘年登山及び追悼祭 @小国 風の里		
CL	林	参加者	阿部、諫山、大須賀、加来、河辺、駒田、坂本、新里、高田、高野、中澤、林、藤原、松岡、吉田 (計15名)
<p>20日(土):小国 風の里にて前夜祭</p> <p>偶然にもこの日が参加者お二方のお誕生日！ということで、“お誕生日会＋クリスマス会＋忘年会＋追悼登山前夜祭”という大イベントとなりました。先発隊8名が14時頃から会場設営や野菜・きのこの収穫、薪割り、食事作りなどの準備を始め、後続隊の到着を待つて17時頃に大宴会がスタート。あったかお鍋料理にオードブル、お酒が所狭しと並べられたテーブルを皆でぐるりと取り囲み、特製ケーキでのお誕生日祝いやサンタクロースとどじょうすくい、多数の妖怪(?)の出没に沸きながら、ワイワイがやがやと過ごしました。そして食事に続いて創作ダンス大会にカラオケ大会、ビンゴゲームにアゼリアの歴史を振り返るビデオ鑑賞会と楽しい企画が次々と執り行なわれ、最後は皆でケーキやシュークリーム、コーヒーなどを頂き、25時過ぎによやくこの大宴会が幕を下ろしたのです。</p>			
<p>21日(日):湧蓋山(1,500m)</p> <p>駐車場 8:55 → 頂上 11:23 / 12:00 → 車道 12:40 → 駐車場 13:00</p> <p>山行前夜は小国の夜空に星が煌いたものの、当日は少し不安な曇り空でスタート。牧場あたりまでは小国町にかかる雲海を臨めましたが、その後はガスの中での山行となりました。念のため登山口からアイゼンを付け、途中からザクツザクツと雪を踏みしめて頂上へ。残念ながら頂上から九重の素晴らしい眺望はありませんでしたが、前夜に昨年の湧蓋山忘年登山の映像を見て、頂上からの素晴らしい景色を予習していたため、晴れた日にはそこから望めるであろう山々の姿を思い浮かべることができました！</p> <p>凍える頂上で手短かに昼食を済ませ、その寒さの中で(その日が大河ドラマ最終回だった)軍師官兵衛の話にひとしきり盛り上がった後、早々と下山。後になって、頂上で「追悼祭」をしそびれたことに気づいたのでした…。</p>			
		<p>左上:お誕生日だったお二方と、どじょうすくいに扮した風の里の主 左下:懐かし映像に見入る一同 下 :髪も凍てつく湧蓋山頂上にて</p>	
		<p>後日、思い出し笑いをして困るほどの楽しい一夜でした。 林さん、ありがとうございました！ m(_)_m (大須賀 記)</p>	
費用概算	<p>運転手以外 ￥5,375/1人 日帰り入浴(1回分) ￥550/1人 宿泊代 ￥500/1人(寝袋持参)・￥1,000/1人(寝袋無し)</p>		